

持続可能な開発目標(SDGs)への貢献

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会 における気候変動・資源管理分野の取組



東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会では、『Be better, together/より良い未来へ、ともに進もう。』をコンセプトに、持続可能性に関する様々な取組が計画されています。これらの取組により、持続可能な社会の実現に向けたこれまでの取組をさらに発展させ、課題解決のモデルを国内外に示すこととしています。

特に、今年の夏の気候のような豪雨や猛暑など、地球温暖化の影響が一層懸念されており、気候変動対策や資源の管理は重要な課題です。

今回のセミナーでは、これらの課題やSDGsへの貢献に向けた東京2020組織委員会の取組を紹介します。

また、「COOL CHOICEかわさき」の事業紹介とこの事業に関する川崎市のオリンピック・パラリンピックの取組を紹介します。



講師

公益財団法人 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会
総務局 持続可能性部
山下 持続可能性計画課長



日時

2018年
12月15日(土)
14:00~15:00
(開場 13:45)

場所

高津市民館

視聴覚室(11F)

参加費

無料

定員

40名

主催:川崎市

川崎市地球温暖化防止活動推進センター

後援:川崎温暖化対策推進会議(CC川崎エコ会議)

主催・問合せ:川崎市地球温暖化防止活動推進センター

〒213-0001川崎市高津区溝口1-4-1ノクティ2-11F(高津市民館内) TEL044-813-1313 <http://www.cckawasaki.jp/kwcca/>



J-R南武線 武蔵溝ノ口下車
東急田園都市線・大井町線 溝の口下車
徒歩約5分